

在宅介護を担う 家族への支援

日沖 正信 議員
(新政みえ/いなべ市・員弁郡選出)

問

在宅介護の現場では、家族の孤立化や、虐待・暴力などが社会問題となっており、悲しい事件も発生しています。

そのような状況の中、いなべ市では、在宅介護者の家族の会が発足し、同じ目線で一緒に考え、介護者の悩みに対して心強い存在になっていきます。このような会が県内全域で育つよう、市町とともに団体の育成などに取り組んではどうですか。

答

今年度、「①みえ地域ケア」ア体制整備調査研究事業を進め、県内各地域での先進的な事例を集積し、広く県内に普及を図ります。

また、本年7月に「三重県認知症コールセンター」を設置したところであり、今後も在宅介護を担う家族を支援する団体と協働することにより、地域の課題を把握し、在宅介護への支援を進めていきます。



その他の質問事項
○鳩山新政権 ほか

環境・エネルギー関連産業など、 新たな時代の産業政策

水谷 隆 議員
(自民みらい/いなべ市・員弁郡選出)

問

環境エネルギーに関する技術が世界に先行しているわが国では、エネルギー改革を進める役割が求められ、環境エネルギー産業は、重要な産業の一つです。

不況の中、そこから立ち直る対策の実施は必要ですが、不況に耐え得る産業構造への転換も大切だと考えます。将来の成長産業になる環境・エネルギー問題の関連産業の振興など、県の産業政策の方向性を伺います。



高度部材イノベーションセンター

答

環境・エネルギー関連産業など、大幅な拡大が予想される分野は、高度部材産業などの強みを活かし、中長期的な視点で取り組む重要性を認識しています。

また、医療・健康・福祉など新たな産業の創出、②メカトロ技術活用による生産性向上などによる産業の基盤づくりとともに、地域密着型の産業振興を進めていきます。

その他の質問事項
○公共事業の推進 ほか

関西広域連合への参加

北川 裕之 議員
(新政みえ/名張市選出)

問

関西の2府8県4政令市と経済団体が構成する関西広域機構では、国からの事務移譲を受け実施する体制づくりや、広域連携事業の実施に向け、「関西広域連合」の設立の検討が行われています。

知事は、広域連合への参加について、どのように考えますか。また、同連合への参加は、部分的な事務分野に限っての参加も可能とされていますが、その可能性についてお尋ねします。

答

これまでの議論では、従来のできないのか、費用や人員はどの程度かといった広域連合の必要性や、費用対効果を含めたメリットなどが明確ではないため、参加・不参加の態度を留保しています。



関西広域機構ホームページより

部分参加も制度設計が不明ですが、県民にプラスになるならば、選択肢として十分考えられるのではないかと思います。

その他の質問事項
○「この国のあり方」と地方分権 ほか

何とかならないのか？ 障がい者用駐車場

竹上 真人 議員
(自民みらい/松阪市選出)

問

障がい者用駐車スペースの利用について、外見からは障がいがあることがわからない場合などもあり、駐車できる方とできない方が明確でなく、トラブルにもなりかねません。

そこで、障がいのある方などに利用証を交付して駐車してもらう「③パーキング・パーミット制度」に取り組んでいる県もありますが、本県でも創設してはいかがですか。

答

この制度には対象者が明確になるメリットがありますが、駐車区画の不足や歩行困難な高齢者でも対象とならない場合もあるなどの課題があります。また、制度の効果的な運用には施設管理者の理解や協力が重要です。駐車区画の適正な利用は、大きな課題であり、他県の事例や県内の利用実態を調査し、今後の取り組みを検討していきます。

その他の質問事項
○とある建物から見た国と地方の関係、そして、三重県のあり方 ほか



身障者用駐車場 利用証(佐賀県)